

カネ井青果と全農岐阜、製造開始

青果仲卸カネ井青果(岐阜市)と全国農業協同組合連合会県本部(JA全農岐阜)は、規格外の県産果物を使ったドライフルーツの製造販売を始めた。生活雑貨「無印良品」を展開する良品計画の協力を得て、県内の無印良品4店舗で限定販売している。県産品のブランド力を高める協業モデルを確立させ、食品ロスの削減と農家の所得向上を後押ししていく。

(青山和史)

いちごなど4種類、無添加無着色

対象品目は、県のブランド果実の岐阜いちご、富有柿、飛騨桃、飛騨りんごの4種類。カネ井青果は市場出荷に至らず、廃棄する場合がある果実に注目し、JA全農岐阜を通じてリサーチを行い、約1年前から準備を進めた。販売先を探したところ、地域の課題解決に取り組む良品計画岐阜事

業部(各務原市)が販売に手を挙げた。加工は土里夢ファーム(大垣市)に委託した。富有柿は病害虫被害で劣化した部分を取り除く作業丁寧に行っている。無添加無着色で素材そのままの味にこだわって、4種類とも1袋390円とした。

カネ井青果が初めて。カネ井青果営業部の長谷川貴之さんは無印良品の発信力に期待を寄

県産規格外品でドライフルーツ



県産果実を加工したドライフルーツが並ぶ無印良品カラフルタウン岐阜店＝岐阜市柳津町丸野

カラフルタウン岐阜など各店頭では商品陳列に出荷箱を使い、各農家のPRコーナーを設けた。良品計画岐阜事業部によると、県内で地域とつながりを持った商品づくりを進めているが、販売に至ったのは今回

せ、「生産者が減っている果樹農家を応援したいというのが一番の思い。さらにラインアップを広げていきたい」と意気込む。